



ハッピーガーデン川棚

活 動 報 告

報告期間：令和3年8月～令和4年1月

令和4年3月1日



ご挨拶と活動概況報告

日頃より当施設の運営につきまして、多大なるご支援とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症対策のため、面会の自粛や不要不急の外出をお控えいただく等、ご入居者、ご家族へご不自由をおかけしております。幸い、皆様のご協力により当施設内では、現在まで感染者は発生しておりません。今後も従来通り、国の方針等を踏まえた新型コロナウイルス感染症予防対策を実施してまいります。何卒ご理解をいただきますよう、お願い申し上げます。

定例の運営懇談会は、誠に残念ではございますが、前回同様、感染症予防の観点から、一堂に会しての開催は見送りさせていただき、本書面による報告とさせていただくことといたしました。

現在、当施設には46名の方がご入居されており、ヘルパーステーション職員、デイサービス職員が、ご利用者の介護業務にあたっております。コロナ禍により、厚生労働省や長崎県からの「感染症に関する対応や予防」などの通達に則り、従来の通常業務に加え予防的な環境整備や定期的な体温測定、体調確認を継続実施しております。また発熱などの体調不良の方へは、コロナ感染症対策を踏まえた対応を継続しており、職員の業務負担も増えております。

職員資質向上への対応は、コロナ感染症防止対策のため、以前のような集合研修はできない状況ですが、それに代わるオンライン研修や講習会に積極的に参加し、介護知識や資質の向上に努めております。

また、各部署ごとで毎月開催するセクション会議で、情報共有や意見交換に努め、業務改善への取り組みを継続しており、職員各自が、喫緊の課題である新型コロナウイルスへの予防や対策をはじめ、その他業務にも前向きに取り組んでおります。

各部署より報告の詳細は、後段の通りでございますので、ご質問等ありましたら、お気軽にお問合せください。

一刻も早い新型コロナウイルスの感染終息を願い、引き続き、ご入居者とデイサービスご利用者に、健康で充実した毎日を安心して過ごしていただけるよう、職員一同、一層気を引き締め努力してまいります。

今後とも皆様のご指導、ご鞭撻の程、よろしくお願いいたします。

令和4年3月1日

ハッピーガーデン川棚

施設長 溝口 恵子



デイサービスセンター



1. デイサービスセンターの一日の流れ（月曜日～土曜日）

- 9:00～ バイタル測定（血圧、脈拍、体温等）、健康観察
- 9:10～ 朝の会（日付の確認、過去の記念日・出来事の紹介、
～「北国の春」の曲に合わせて朝の体操～
- 9:30～ 入浴（順番に）、脳トレ（簡単な計算や塗絵等）・パズル等、
マッサージ（ウォーターベット・ホットパック・フットマッサージ
等）
- 11:20～ 第一興商のDAMカラオケ器具のプログラムをモニターに映し口腔
体操とスタッフによる口腔体操
- 11:40～ 昼食、昼食後は口腔ケア、14:00までは布団やベット、ソファー
椅子にて静養やテレビ観賞
- 14:00～ 趣味活動（手芸・工作・カラオケ等）、マッサージ、機能訓練
- 15:00～ おやつ
- 15:30～ 集団体操（DAM器具のプログラムをモニターに映しての体操）・
レクリエーション（スタッフが考案した多彩な合同ゲーム）
- 16:20～ ～「好きになった人」の曲に合わせて帰りの体操～、日付の確認
- 16:30 終了（在宅・各居室への送迎）

2. 新型コロナウイルス対策

感染リスクの軽減対策

① 体温測定

- ・ご利用日の9時と14時に実施しています。
- ・体温が37.5度以上の場合、主治医へ報告するよう基準を定めました。

② 換気の徹底

- ・利用開始前、10時～11時の間、14時、利用終了後の1日4回、10分～15分間の換気を実施
- ・既存の空気清浄機とは別に、新たに次亜塩素水対応の容量21L大型超音波加湿器1台をデイホールへ追加設置しています。

③ 手指消毒・手洗いの徹底

- ・消毒：デイサービス入口、洗面台2ヶ所に非接触型自動手指消毒器具を設置
- ・手洗い：洗面台に2ヶ所に、液体石鹸用の非接触型自動器具を設置
- ・椅子の拭上げとアクリル板へ、「除菌バスター」でアルコール噴霧消毒を行っています。

④ テーブル、手摺等の利用者が接触する可能性がある箇所の消毒を徹底

⑤ 飛沫防止のアクリル板を卓上と洗面台に設置

⑥ 利用者間の距離を確保を考慮し、従来のテーブルを大型の物へ交換しました。

⑦ トイレ内、ホール内を、定期的にオゾン発生装置を使用し除菌しています。

大型テーブルへの交換と アクリル板等への除菌バスターの活用

- 飛沫感染防止用アクリル板を、2テーブルに3枚設置しました
- 利用者間の距離確保のため、大型のテーブルへ交換しました
- 利用時間終了後、消毒液使用の噴霧器（除菌バスター）でアクリル板や椅子等を除菌しています。



オゾン装置の活用

トイレやホール内を、オゾン装置により除菌を行っています。



感染防止策

洗面台に、飛沫防止用パーテーションを設置し、口腔ケア時の感染防止を図っています。



次亜塩素水対応の容量21Lの大型超音波加湿器を追加設置しています。



実施行事一覧

実施月	日程等	行事名	内容
3年8月	8月中 8/23・24 8/5・7・9 8/16～ 8/2～8/10	次月のカレンダー、壁画作成 夏祭り おやつレク 変わり湯 フラワーアレンジメント	季節感のあるカレンダーの作成 季節を感じ、童心に戻って楽しむ おやつを食べながら会話を楽しむ ミント湯 季節の生花に触れ色や香りを楽しむ
3年9月	9月中 9月中 6日間 9/20～9/25 9/28～9/30	次月のカレンダー、壁画作成 おやつレク 変わり湯 ハンドフットマッサージ	季節感のあるカレンダーの作成 おやつを食べながら会話を楽しむ バラ湯 季節を感じ、桜の下で記念撮影
3年10月	10月中 10/18・19 10/5～10/7 10/11～10/16	次月のカレンダー、壁画作成 運動会 フラワーアレンジメント 変わり湯	季節感のあるカレンダーの作成 季節を感じ、身体を動かし楽しむ 季節の生花に触れ色や香りを楽しむ 生姜湯
3年11月	11月中 11/8～11/20 11/8～11/12 11/17・18 11/22・23	次月のカレンダー、壁画作成 変わり湯 紅葉ドライブ フラワーアレンジメント おやつレク	季節感のあるカレンダーの作成 米ぬか湯 季節を感じ、外の風景を楽しむ 季節の生花に触れ色や香りを楽しむ おやつを食べながら会話を楽しむ
3年12月	12月中 12月中 12/8・9 12/24・25 12/22～12/25	次月のカレンダー、壁画作成 おやつレク フラワーアレンジメント クリスマス会 変わり湯	季節感のあるカレンダーの作成 おやつを食べながら会話を楽しむ 季節の生花に触れ色や香りを楽しむ 季節を感じ、音楽療法で楽しむ ゆず湯
4年1月	1月中 1月中 1/12・13 1/3～1/14	次月のカレンダー、壁画作成 おやつレク フラワーアレンジメント 変わり湯	季節感のあるカレンダーの作成 おやつを食べながら会話を楽しむ 季節の生花に触れ色や香りを楽しむ 松の湯（バスクリン）

活動のご様子を、ホームページに掲載しておりますので、どうぞご覧ください。

行事活動 ～ おやつレク～

しそジュース

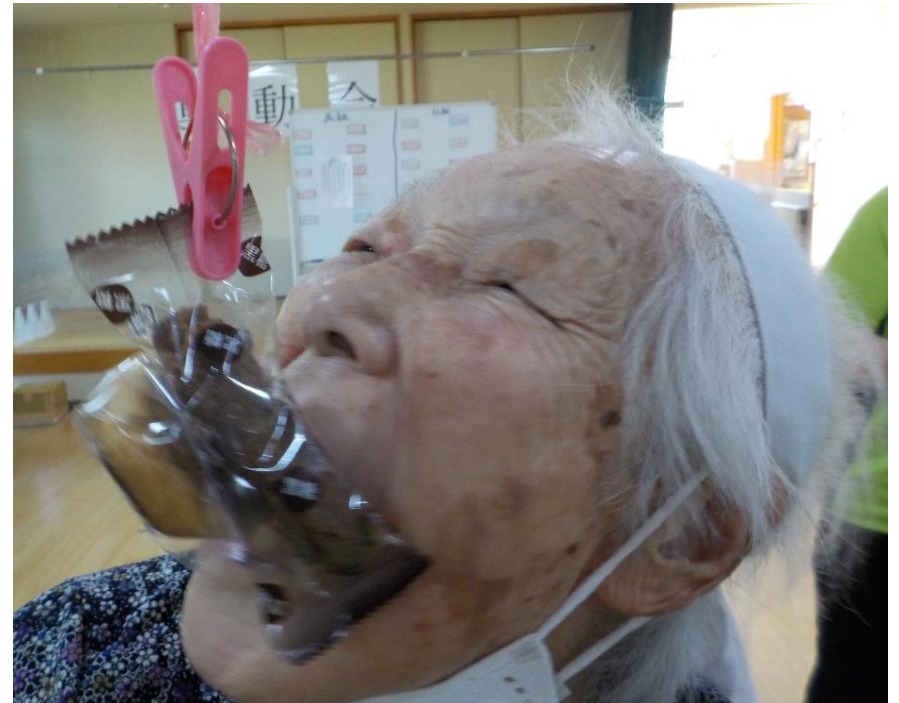


手作りお芋ロール

行事活動 ～ 夏祭り～



行事活動 ～運動会～

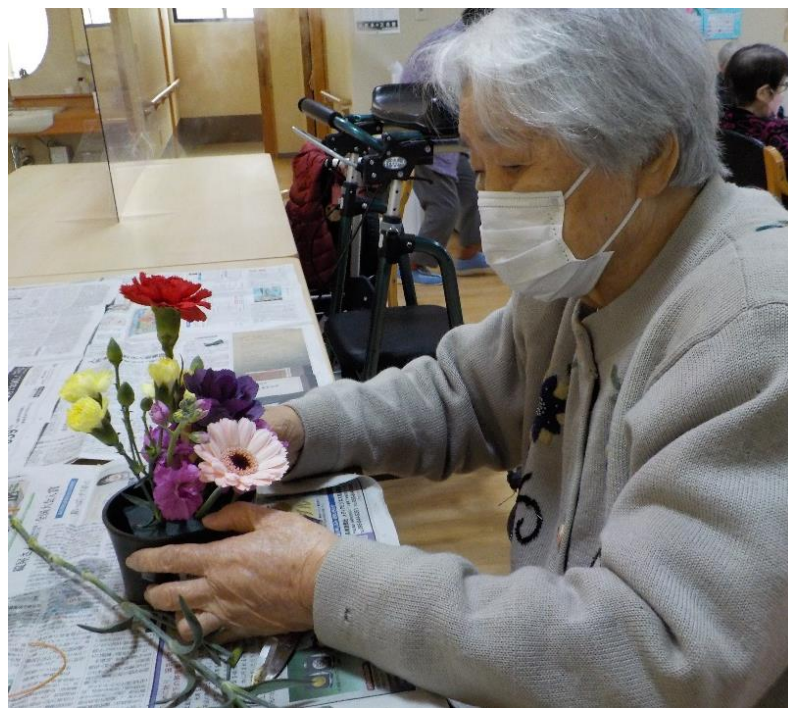
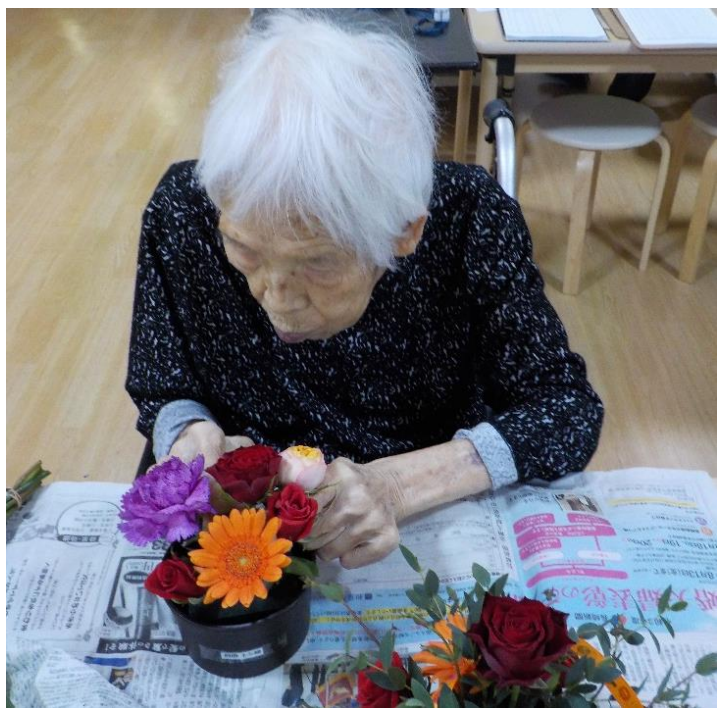


毎週月曜日実施 ～ 音楽療法 ～



1月中旬より感染防止のため中止しています。（出張コーヒーも同様です。）

定期活動 ～ フラワーアレンジメント ～



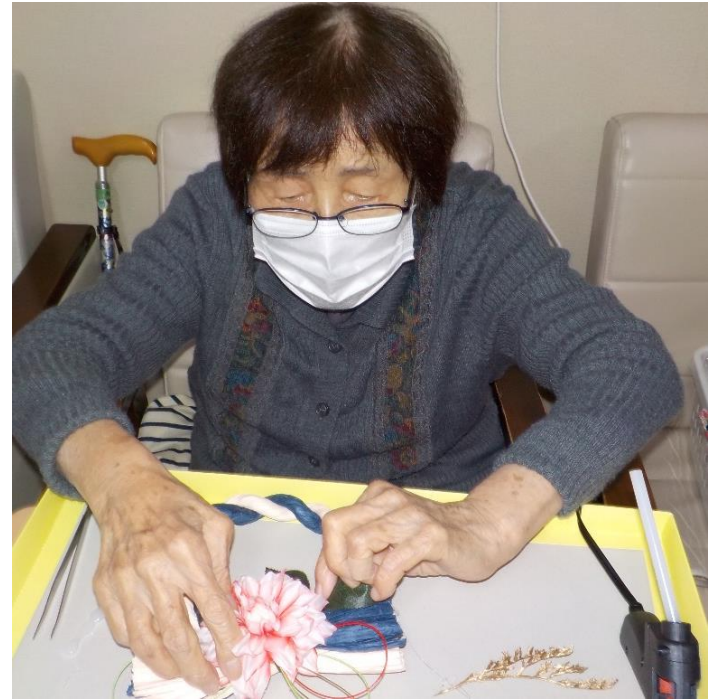
定期活動 ～ 変わり湯 ～



壁画・カレンダー作り等



趣味活動





毎月ホームページのデイのブログを更新し活動内容を紹介しています。
新型コロナ対策中で、ご面会が出来ない為、ご利用者のご様子を見て頂ける
様、多くの写真を掲載するよう心がけていますので、是非、ご覧下さい。ま
た、リモート面会を予約制で行っております。デイ利用日も予約できますの
で、ご利用下さい。

機能訓練

【リハビリテーションと機能訓練の違い】

- リハビリ…医師の指示に基づき、定められた専門職種（理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、看護師）などが訓練を行う。

目的…身体機能の維持・回復

- 機能訓練…施設の方針に基づき、介護職員を含めた専門職種（理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、看護師、柔道整復師、あん摩マッサージ指圧師、介護職員）などが行う。

目的…減退防止

＊法律的な違いはなく、医療現場、介護現場という実施する場所で言葉が使い分けされている。

【機能訓練の種類】

ご高齢者が自分らしく元気に暮らしていくためには、生活機能（人が生活を営むための機能全体）の維持・減退防止が欠かせません。

- 日常生活機能訓練（生活動作に密着した機能訓練）

利用者様が日常を生活する上で行う活動、着替えや移動、トイレ、入浴などを訓練と捉えた機能訓練を心掛けています。

- 全体レクリエーションにおいて、楽しみながら身体を動かすことも機能訓練であり、心にも良いリハビリになります。

- 介護保険の負担が生じる、個別機能訓練加算は頂いてませんが、ご利用者の状態に応じて個別機能訓練を機能訓練指導員が、積極的に取り組んでいます。

平行棒内歩行



リカンベントバイク

(エアロバイクの一種)



プーリー (滑車)



踏み台昇降



ボール挟み



足首の負荷（重りをつけて）運動





ヘルパーステーション



1. ヘルパーステーション活動報告

主なヘルパーサービス内容は、服薬介助、排泄介助（トイレ誘導・オムツ交換）です。



2. 実施勉強会一覧

実施 月	勉 強 会	内 容
3年8月	①介護技術勉強会「入浴」 ②個別研修勉強会「認知症」 ③身体拘束委員会「虐待の種類と程度」	①入浴介助を行う上で気を付けるべきポイントや手順。 ②認知症を理解する。 ③虐待の種類と程度の視点から虐待の状況を正確に把握。
3年9月	①介護技術勉強会「シーツ交換業務」 ②HS勉強会「感染症について」	①シーツ交換のポイント ②オムツ交換と感染管理
3年10月	①介護技術勉強会「クレーム・苦情対応」 ②個別研修勉強会「認知症」	①予測して、備えることの重要ポイント ②認知症の方へ接し方で大事な事
3年11月	①介護技術勉強会「災害に備えて」 ②個別研修勉強会「メンタルヘルスケア・ケア統一」	①利用者への災害の備え ②介護職にチームワークと、メンタルケア等について
3年12月	①介護技術勉強会「高齢者の②ヘルパー研修勉強会「精神疾患」緊急対応」	①もしもの時のために覚えておきたい！ご高齢者の緊急対応 ②精神障害（精神疾患）の特性 など
4年1月	①介護技術勉強会「介護技術」 ②HS勉強会「ターミナルケア等」	①新型コロナウイルス感染症予防の視点から ②終末期高齢者の傾向摂取の工夫、統一したチームケアをおこなうために
4年2月	①介護技術研修会「高齢者の身体を知る」 ②個別研修勉強会「パーキンソン」	①身体を知ろう ②パーキンソン病について

ヘルパーステーションスタッフ 12名在籍

【内訳 介護福祉士 10名、 介護職員初認者研修 2名】



有料老人ホーム



1. 有料老人ホーム活動報告

毎月の壁画や誕生日会の様子をホームページのブログに掲載しておりますので、是非一度ご覧ください。



2. 新型コロナウイルス感染予防対策

- ① 各階、ホール席の卓上に飛沫防止用のアクリル板を設置し、距離の確保に努めています。食後、テーブルの拭き上げとアクリル板へ、アルコール噴射消毒を行っています。



② 共用する手すりは、定期的にアルコール噴射を実施しています。

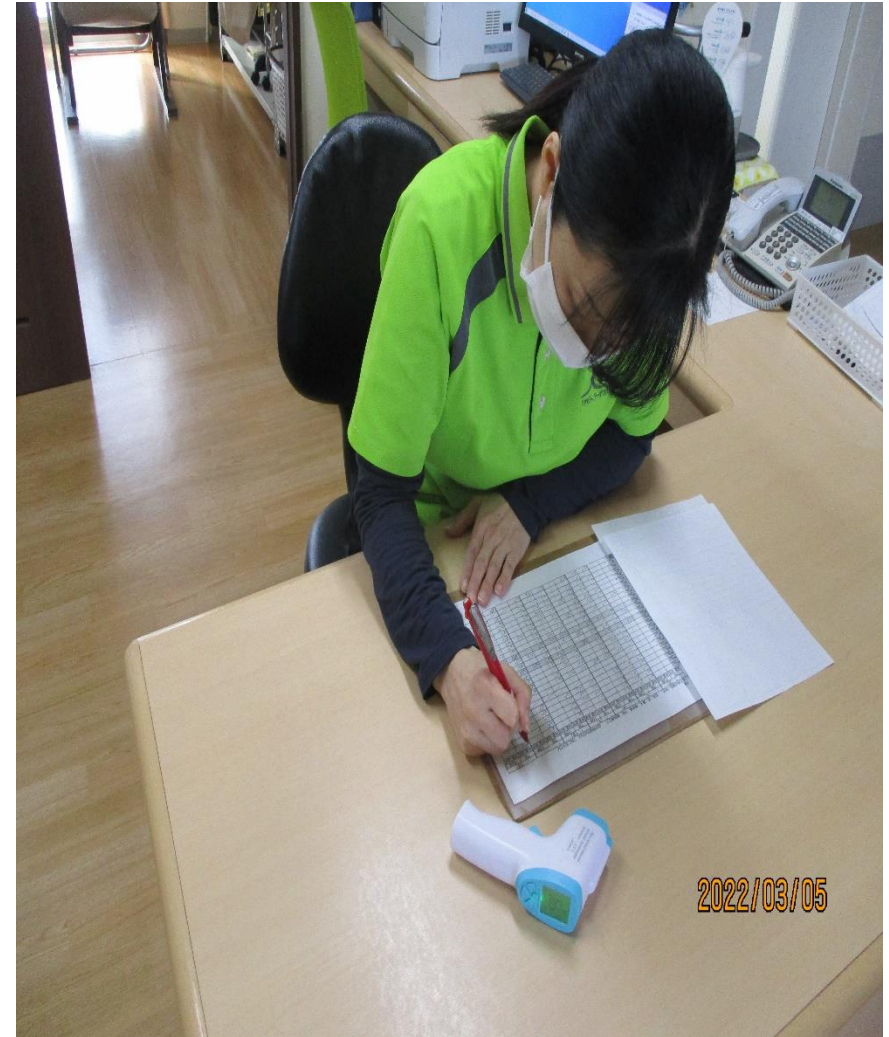


③ 新たに導入した空気清浄機「エアドック」で感染防止を行っています。



検温後の記録の様子

- ④ 毎食前に、利用者様は手指消毒を実施しています。
- ⑤ 毎朝、利用者様のマスク交換を行っています。
- ⑥ 午前・午後の2回に分け検温を実施しています。
体調不良の場合は、主治医へ連絡を行っています。
- ⑦ 毎月、利用者様の生活状況などを、ご請求書とともにお送りしています。



ケアプランセンター

ケアプランセンターでは

新型コロナウイルス感染症拡大予防対策として、他事業所との連携の際には、ZOOMを使用し、動画による情報共有を行っています。

引き続き

企業理念である「笑顔の起点に」の下

「より多くの笑顔に出会える」よう

ケアマネジメントを行ってまいります。





事務局



1. ご意見箱について：ご意見箱投函の申し出の該当はございませんでした。
2. 苦情受付について：期間中申し出は、ございませんでした。
- 3 設備・環境等について

年 月	事 柄	内 容
3年8月	洗濯機の交換	2階で使用していた洗濯機が、故障したので修理を依頼しましたが、交換部品がなく修理不能となったため従来容量5Kgであったものを7Kgへ買換え交換しました。
	ご利用者用食器の購入	陶器製の14cm皿が破損し枚数が不足するため、軽量で破損しにくいメラミン製の皿を、110枚購入しました。
	デイサービスホールのエアコン修理	デイサービスセンターのホールで、使用していたエアコンの利きが悪いいため修理をしました。
4年11月	デイサービスセンター特殊浴槽修理	特殊浴槽の扉が開閉する際にロックが効かない状態になり使用ができなくなったため、修理を行いました。
	インフルエンザ予防接種	職員による感染防止のため、全職員がインフルエンザの予防接種を行いました。
	2階給湯設備屋外装置の修理	2階給湯設備の屋外装置のバルブが破損したため、修理を行いました。
	非常用電灯の交換	法令に基づく検査の結果、非常用照明の交換が必要な箇所があり交換しました。
	温蔵庫（電気配膳車）の導入	ご利用者のお食事を、より暖かい状態で提供できるよう、移動式温蔵庫（電気配膳車）2台導入しました。

4.コロナウイルス感染防止関連

年 月	事 柄	内 容
3年8月	大型空気清浄機の購入	2階と3階の食堂ホールへ大型の空気清浄機（エアドッグ）を各1台設置しました。
	コ型パーテーションの購入	デイサービスの洗面所へ、飛沫感染防止のためコ型のパーテーションを設置しました。
3年9月	WIFI設備追加工事	タブレット端末を使用した面会や、介護保険で求められる他事業所と行う利用者の動作確認や、会議、研修などで従来より、使用頻度や利用範囲が広がったことで、WIFI環境の充実が必要となり工事を行いました。
	二酸化炭素濃度計の購入	換気を行う目安となるよう、二酸化炭素脳時計を購入しました。
	自動噴霧器の購入	デイサービスと2階3階で使用する、アルコールによる消毒作業を効率化するため消毒用自動噴霧器を購入しました。
3年10月	居室用エアコンの交換	居室の感染症対策として、プラズマクラスター付きのエアコンと交換を行いました。
	サーマルカメラの購入	玄関、通用口にサーマル（温度感知）カメラを設置し、体温検地を容易にしました。
	皮膚赤外線体温計の購入	デイサービスへ医療機器認証の非接触で体温測定が可能な、体温計を購入しました。
4年1月	パルスオキシメーター（血中酸素量測定器）の購入	パルスオキシメーターを追加購入し、体調異常がないか確認する測定時間を短縮しています。



防災委員会

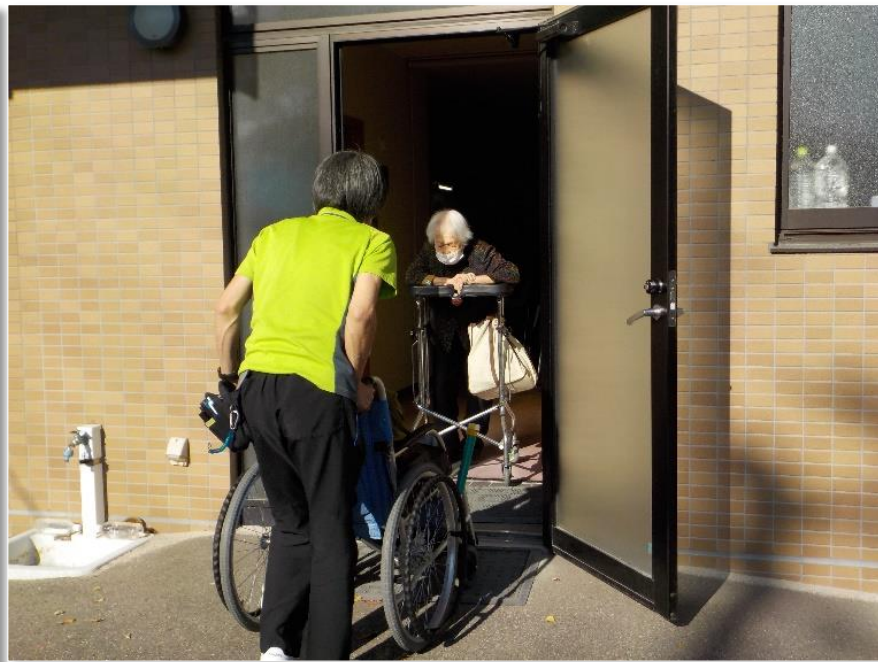
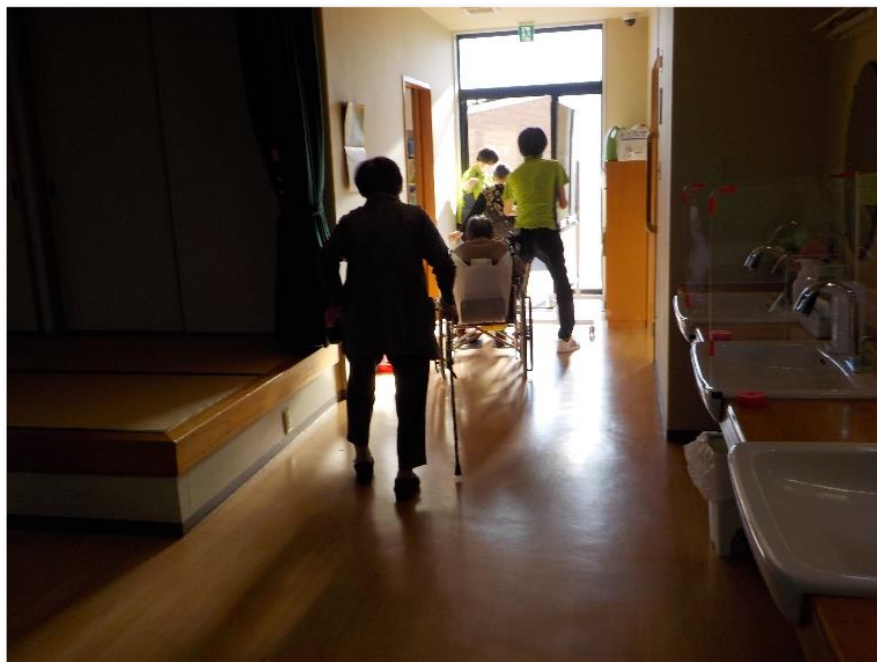


令和3年10月26日に消防訓練を実施しました。

今回も、コロナウィルス感染防止のため、消防署が立ち会わない形で、自主訓練を実施しております。

当施設の消防設備管理契約先の、ナカムラ消防化学へ立ち会いと指導を依頼し、「昼間にしろやま浴室より出火の想定」で実施しました。

デイサービス避難の様子



ナカムラ消防化学の指導事項

- 初期消火の際、火災の発生しやすい場所（電気関係や浴室等）を目標に探し、発見は早かったが、初期消火失敗後、火元を離れる時に火元のドアを閉めていなかった。
- 出火を知らせる声や、入居者に火災を知らせる声が小さい。昼間なので、火災を大きな声で知らせると、入居者も自力で居室より出てきて避難できる。

有料の避難の様子



- 避難させる方向や職員の協力体制は良かった。

ナカムラ消防化学の訓練総括後に、水消火器を使用し、消火器の取り扱い説明と、消火訓練を行いました。

消火訓練の様子



今回の訓練の指導事項を今後の訓練に活かしていきます。



事故防止委員会



事故発生時には身体チェック、バイタル測定（血圧・体温・脈拍）を行い、状態により主治医へ連絡しその後の対応に関して指示を受けております。

1. 事故発生件数

令和3年8月1日～令和4年1月31日

① 有料老人ホーム 10件（前回比 -7件）

＊発生場所：居室内 4件 ホール 6件

② デイサービス 4件（前回比 +3件）

＊発生場所：洗面所 1件

合計 14件（前回比 -4件）

2. ヒヤリ・ハット報告件数

（事故には至らなかったが、いずれ事故に繋がると思われる事案）

- ・有料老人ホーム 190件（前回比－248件）

＊最多発生場所：ホール 68件

- ・デイサービス 32件（前回比－37件）

＊最多発生場所：デイルーム 26件

施設合計 222 件（前回比－274件）

① 多発の内容

車椅子使用の利用者の場合

- ・座位時での前屈や傾き
- ・ブレーキをかけずに移乗

押し車や杖を使用の利用者の場合

- ・独歩で移動

② その他

- ・利用者同士の介助行為（車いすの移動介助や歩行器の移動など）
- 利用者ごとに、行動と傾向を分析し、職員で情報共有化を進め、事故の未然防止に努めてまいります。



感染防止委員会



感染防止委員会は、毎月委員会を開催し、感染症対策の協議や、全職員を対象とした定期的な研修会を主催しています。新型コロナウイルス感染者増加のため回覧で研修会代用といたしました。

研修した内容

インフルエンザ予防について

インフルエンザについて

R3.10 感染防止委員会

① 冬に感染症が流行しやすい理由

- ・外気の乾燥、冬の寒さ、体内水分量減少（夏場よりも積極的に水分補給をしない為）等により冬は免疫力が低下しやすいです。
- ・低温、低湿度（温度 16℃以下/湿度 40%以下）ではウイルスにとって最適な環境となり、長く生存できます。

② 感染経路

- ・飛沫感染：感染者の咳やくしゃみなどの飛沫に含まれるウイルスを別の人が吸い込み、ウイルスが体内に入り込むこと。
- ・接触感染：ウイルスが付いたドアノブなどに触れた手で、目や鼻、口を触ることでウイルスが体内に入り込むこと。

③ 予防方法

- ・手指衛生（手洗い・消毒）・環境衛生（ドアノブ・手すりなどの消毒）・マスク着用
- ・ワクチン接種（接種後効果が現れるのに 1 カ月ほどかかる為流行前に接種しておく）
- ・適度な湿度の保持（加湿器の使用・濡れタオルをかけておくなど）
- ・体調を整え、人込みを避ける。

感染症予防の基本

人の集まる場所での他の人への感染を防ぐための咳エチケット

3つの咳エチケット

! マスクがない時 ! とっさの時

1 マスクの着用
(口・鼻を隠す)

2 ティッシュ・ハンカチで口・鼻を隠す

3 服のそでで口・鼻を隠す

何もしないで咳やくしゃみをする
咳やくしゃみをするとき、しきりがおぼろげに飛ぶウイルスが衣類につく可能性があり、他の人に感染するリスクがあります。

咳やくしゃみを手でかさえる
咳やくしゃみをするとき、手にウイルスがうつり、目や鼻を触ることで感染する可能性があります。

感染予防には「手洗い」が重要なポイントです
外出した後や咳をした後は、正しく手洗いを行いましょう

マスクの正しいつけ方

正しい着用
ブリープを上下にひらき、マスクをひく。鼻にあて、ノーズフィッター部分が鼻筋にフィットしたら、顔にフィットさせながら耳かけゴムを耳にかける。

着用したマスクを鼻にかける
鼻がでている
自分の鼻などが露出しない効果はあるが、鼻からのウイルスの侵入を防ぐことができない。

鼻がでている
自分の鼻などが露出しない効果はあるが、鼻からのウイルスの侵入を防ぐことができない。

サイズが合っていない
マスクと皮膚の隙間があるため、ウイルスが十分に保護できない。

マスクの外面を顔にあてて着用
マスクに付着したウイルスが、手に移ってしまふ可能性がある。

マスクの鼻を鼻に合わせる
マスクの鼻側にウイルスなどの病原体が付着している可能性がある。鼻にかける部分の鼻を保持してはなりません。

鼻などでもマスクをはずす時は、鼻に触れる面を内側に折りたたみ、清潔なティッシュなどに包み込んで捨てましょう。

マスクは正しく着用し、マスクの正しいつけ方を知り、感染症を予防しましょう。

2022/03/07

新型コロナウイルス感染予防、防止に向けての取り組み

- 定期的な換気
- 常時マスク着用
(入居者様・スタッフ)
- 各箇所の消毒
(特にテーブル・イス・手すり等の
不特定多数の人が触れる場所)
- 食事前の手指消毒
- 感染症対応用品一式準備
- 持ち込み物品の消毒
- 1日2回の検温 (入居者様)
- 出勤前後の検温
- 不要不急の外出を控える

1日2回の検温の様子です。



消毒の様子です。



ご家族へお願い

現在、コロナウイルス感染症予防のため、ご面会の自粛をお願いしております。

- ・当施設では、ご利用者が集団生活を行っており、受診外出の際、県外在住の方と接触することや、病院以外（買い物や自宅）へ行かれることは、お控えいただきますようお願い致します。

飲食物の差し入れ等は、職員が1Fロビーでお預かりしておりますが、居室でご本人が管理される場合は、次の点にご留意ください。

- ・ご入居者の体調管理や食中毒防止のため、お届けいただく飲食物の数量にご配慮をお願いします。
- ・「生もの」や「賞味期限」のある食べ物で、ご本人が管理する事に不安がある場合は、直接スタッフへお知らせください。スタッフが適宜提供致します。
- ・差し入れ等の飲食物で体調を崩される場合もありますので、ご理解とご協力の程、宜しくお願い致します。



給食委員会



1. 活動報告

給食委員会は、開設来毎月第4水曜日14時より、当施設の各部署（デイサービス、ヘルパーステーション）選出の委員と、厨房職員、委託先の管理栄養士を交え開催しております。各部署毎に委員が要望や意見を取り纏め、下表のとおり給食委員会の会議を開催しました。

開催日	8月25日	9月22日	10月27日	11月24日	12月24日	3年1月26日
参加人数	4名	4名	4名	5名	4名	5名

令和3年12月1日から、食材提供委託先を株式会社八重洲ライフへ変更いたしました。それに伴い、提供までの保存方法がチルド方式から冷蔵方式となりました。また、温蔵庫（移動式電気温蔵庫）を導入し、以前より暖かい食材提供を行えるようになりました。

2. 会議内容

- 先月の会議で、施設側が要望した事項に対する食材提供先からの回答、改善事項などの報告
- 各部署（デイサービス、ヘルパーステーション、厨房）から前回会議以降に提供された献立や食材への意見、個別のメニューについて好不評と不評の原因、質問事項、要望事項、その他の連絡事項など
- 食材の大きさ、形状、水分量、硬さ、味付け、嗜好の傾向、調理方法やメニューの提案などの意見交換
- 各部署から厨房へ調理具合、提供時間、食器などに関する要望など
- 食材提供先から、調理や食事提供に関する注意事項と助言など

3. 献立など

- 残食の多い食材や、調理方法について、以降のメニューへ反映してもらうよう要望しております。

- ・毎月、季節感のある素材を選び献立が計画されています。定期的なメニューは月初と15日はお赤飯、「丼物」「混ぜご飯」「麺類」なども提供し、年中行事に合わせた特別メニューもあります。今後も人気のある献立や季節感のある料理の提供ができるよう、委員会を通し要望して参ります。
- ・ご利用者にお楽しみいただけるよう、一週間の献立表を1階エレベーター前の掲示板に、毎週張り出ししております。
- ・食器類は、陶器に加え軽量のメラニン素材の食器も購入しております。

4. その他の活動

- ・厨房会議の実施

給食委員会の会議後、厨房の職員による会議を実施しております。会議では、給食委員会の内容のを厨房職員全員へ周知し、部署間相互の要望とその対応を取りまとめ、次回の給食委員会で、他部署からの要望に対する回答や、他部署への要望を行います。

献立の写真



12/24ちらし寿司



12/25照り焼きチキンと
クラムチャウダー



1/7 七草粥

移動式電気温蔵庫



今後とも、お食事を通し皆様のご健康へ貢献し、お楽しみいただけるよう
努力してまいります。